



SASEBO WEEKLY

R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長・梅村 良輔 幹 事・田中丸善弥

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 5 月 30 日

第 3,027 回例会

NO 43

《本 日》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 58 名・免除者欠席 7 名・欠席 10 名・ビジター 2 名 ・出席率 77.33 %

《前々回》会員数 75 名 (出席免除会員 25 名)・出席 58 名・免除者欠席 8 名・欠席 9 名・メイクアップ 9 名・修正出席率 100.00 %

会 長 挨拶

会長 梅村 良輔さん

先週に引き続き、“ROTARY CLUBとは”という団扇に印刷されている6項目のうち、今回は(3)(4)をご紹介します。



(3) すべての人に安全な水を：日本では、蛇口をひねると当たり前のように水が出てきます。しかし、世界の中には水が手に入らない人が大勢います。国際ロータリーはすべての人々が安全な水を手に入れられるよう、へき地の村への井戸掘り資金の提供など、様々な援助をしています。

(4) ポリオ (小児麻痺) 撲滅：ロータリーは、ポリオ (小児麻痺) のない世界を実現することを誓い、20億人近い世界中の子供たちに予防接種を与えるため、米貨5億ドルを寄付してきました。年間35万人以上の子供がポリオによって身体麻痺に冒されていた1988年と比べると、今日では実に99.8パーセント減少し、世界には数百人のポリオ患者しかいなくなりました。また、2007年11月26日、国際ロータリーは、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団と協同して、世界ポリオ撲滅に必要とされる2億米ドルを新たに投入することを発表しました。

例 会 記 録

○ロータリーソング「それでこそロータリー」

○卓話者

佐世保市役所企業立地推進局
局長 田川 伸一様

○ゲスト

佐世保市役所企業立地推進局
吉田 健一様

幹 事 報 告

幹事 田中丸善弥さん

1. ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC)

ゾーン1：島村吉三久さん

ゾーン2：江崎 柳節さん

ゾーン3：松本茂太郎さん

ロータリー財団地域セミナー開催のお知らせ

日時／2012年7月2日(月) 登録 8:00～9:00

セミナー 9:00～16:30

場所／グランドプリンスホテル高輪

プリンスルームにて (東京都港区高輪)

登録料／10,000円

懇親会費／5,000円 (17:00～18:30)

締め切り日／2012年6月10日(日)

出席者／2012～13年度 地区ロータリー財
団委員長、地区財団委員、クラブ
会長・幹事

2. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ更新のお知らせ

5月23日、24日です。

3. ガバナー・エレクト

福元 裕二さん (佐賀北RC)

地区協議会実行委員長

太田 善郎さん (佐賀北RC)

地区協議会ホストクラブ会長

池田 和雄さん (佐賀北RC)

地区協議会のお礼が届いております。

4. 佐世保東ロータリークラブ
会長 西畑栄一郎さん
創立45周年記念大会委員長
樋口 勉さん
創立45周年記念式典ご臨席ご芳志のお礼状
が届いております。

5. 佐世保西ロータリークラブ
会長 西浦 隆洋さん
佐世保市内8RC親睦ゴルフ大会及び懇親会
のお礼が届いております。

6. 第2740地区
2012-13年度インターアクト委員長
中尾 嘉宏さん
長崎県立諫早農業高等学校
校長 山口 和英さん
ホスト 2012-13年度 諫早ロータリークラブ
会長 根来 博文さん
2012～2013年度インターアクト年次大会の
ご案内

日時／2012年7月28日(土)～29日(日)
28日 登録開始 13:30
29日 閉会式 10:45

メイン会場／ホテルグランドパレス諫早
(開会式、夕べのつどい、閉会式 etc)
サブ会場／L&Lホテルセンリュウ・諫早観光
ホテル道具屋にて

7. 第2740地区2012-13年度
新世代統括委員長 増崎幸一郎さん
インターアクト委員長 中尾 嘉宏さん
2012～2013年度インターアクト前期指導者
研修会のご案内

日時／平成24年6月16日(土)
13:30 開会点鐘、16:00 閉会点鐘
場所／長崎県 東彼杵町総合会館 教育セン
ターにて
対象者／クラブ会員、インターアクト顧問
教師、インターアクト(生徒)会長、
副会長、幹事

8. 長崎国際大学ローターアクトクラブ
会長 劉 本淳さん
①ハイスクール茶会 報告書
②広東語教室 計画書
③広東語教室のご案内
平成24年6月9日(土) 受付 13:30～
長崎国際大学 1101教室にて

9. 佐世保市長 朝長 則男様
『和牛の祭典』佐世保市welcome推進大会の
開催について(ご依頼)
日時／平成24年6月7日(木) 14:30～16:00
場所／九十九島観光ホテル(孔雀の間)にて

退会挨拶

山田 真弘さん

6月の異動で福岡へ転勤すること
になり、本日で退会致すことと
なりました。ご栄転とは言われま
すが、代表取締役社長からヒラに
なり複雑です。約2年間に亘って
佐世保RCの会員様にはご指導、ご支援頂き、
大変ありがとうございました。心よりお礼申
しあげます。



新任地は旅行事業本部という、皆様の夢の
旅のお手伝いをさせていただく仕事です。何
なりとご用命ください。

最後になりますが、佐世保RCの今後益々
のご隆盛と、会員各位様のご健勝を祈念致して
おります。

委員会報告

■2012-2013年度幹事 円田 浩司さん
地区協議会報告

去る5月27日(日) 13時30分より佐
賀の「ホテル グランデはがくれ」
にて、国際ロータリー第2740地区
2012～2013年度地区協議会が開催
されました。当クラブからは長島 正会長エレ
クトはじめ、次年度クラブ奉仕担当理事の円
田 昭さん、職業奉仕担当理事の富永雅弘さん、
社会奉仕担当理事の木村公康さん、新世代担
当理事の高田俊夫さん、国際奉仕担当理事の
藤井 隆さん、財団奨学・米山委員長の長富正博
さん、地区ポリオ・プラス委員長の玉野哲雄
さん、地区ローターアクト委員の増本一也さ
ん、地区インターアクト委員の松尾慶一さん、
次年度地区協議会実行委員長予定者として、
福田金治さん、そしてパストガバナーであり、
当日基調講演をされた安部直樹さんと私の総
勢13名で参加してまいりました。



岩永ガバナーの挨拶の後、福元裕二ガバナ
ーエレクトより田中作次 次年度RI会長の方針

説明、並びに次年度地区方針の説明（詳細は担当理事各位に展開済み）がありました。

引き続き、「国際ロータリーの新しい流れ」と題して、安部直樹パストガバナーによる基調講演がありました。内容としてはRIが提唱しているCLP（クラブリーダーシッププラン）について、当クラブの組織図を例にわかりやすく説明していただきました。

その後、分科会が6つに分かれて開催され、それぞれの分科会のまとめ（詳細は担当理事及び担当委員長より展開予定）、地区の運営等について話があり、最後に懇親会が1時間ほど開かれ、17時50分に閉会となりました。

今回の地区協議会には担当理事と委員長の全員にご出席いただき、心から感謝申しあげますと共に、参加されました皆様、大変お疲れ様でした。



安部直樹パストガバナーによる基調講演

■財団奨学・米山委員会

委員長 溝口 尚則さん

玉野哲雄会員よりロータリー財団へご寄付いただきました。

■出席・例会委員会 委員長 高橋 理一さん

出席・例会委員会からのお願いです。沢山の方のご出席で例会を盛り上げることができます。皆様のご出席をお願いします。また、12時30分に間に合わない可能性がある場合は、時間までにご一報いただくと、出席状況の把握が大変楽になりますし、週報を修正で汚さなくて済みますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

■社会奉仕委員長 石井 正剛さん

「空き缶回収キャンペーン」参加のお願い

日時／平成24年6月3日(日) AM 8:50集合

場所／名切・中央公園（ロータリーの森周辺）

多くの方のご参加、よろしくお願い致します。

■ローターアクト委員会 高瀬 宏滋さん

第2740地区 第30回年次大会に参加致します。

日時／平成24年6月2日(土)・3日(日)

場所／唐津シーサイドホテルにて

ホストクラブ／唐津東RAC

参加者／地区ローターアクト委員

増本 一也さん

ローターアクト委員会

副委員長 高瀬 宏滋さん

長崎国際大学RAC 13名

慶 祝

親睦活動委員会 土井 弘志さん

○今月の誕生祝い

安部 直樹さん (19日)

加納洋二郎さん (24日)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 佐藤 丈治さん

梅村 良輔会長、才木 邦夫さん

企業立地推進局長 田川伸一さんの卓話に期待してニコニコします。

山田 眞弘さん

約2年間に亘る佐世保RC会員様からのご指導、ご支援、誠にありがとうございました。心よりお礼申し上げます。

佐世保RCの今後益々のご隆盛と会員各位様のご健勝を衷心よりお祈り申し上げます。

加納洋二郎さん

誕生祝いありがとうございます。

ニコニコボックス 本日合計 4,000円
累 計 861,000円

卓 話

『佐世保市における 企業誘致の取り組みについて』

佐世保市企業立地推進局
局長 田川 伸一様



本日は、企業誘致についてお話させていただく機会を頂戴し、まことにありがとうございます。はじめに、私がこれまで県や長崎県産業振興財団において取り組んできた経験に即して、どんな取り組みを行っているのか、一端をご紹介させていただいた後、佐世保市における取り組みをお話したいと思います。

県では、明確な分業体制の下、行われています。企業誘致の企画や補助金などの優遇制度づくり、工業団地の整備は県が行います。機動的な対応が求められる営業活動は、財団の役割となっています。

財団の誘致担当セクションは、県や市、プロパー職員、民間営業経験者など15名を超えるメンバーから構成されており、長崎と東京を拠点にして、日々、日本国中を飛び回っています。財団には佐世保市からも1名派遣しており、ノウハウの習得や人脈づくりに励んでもらっているところです。

財団における訪問活動はどのようなものか、もう少し具体的にお話しましょう。まずターゲットिंगです。例えば「この地域のこの業界の企業は、地震など災害のリスクヘッジの必要に迫られているのではないか」といった仮説を立ててリストアップします。次に、アポイントですが、頼れる人脈があればいいのですが、そういうことは稀ですので、直接電話をかけて訪問したり、時には飛び込み訪問したりもします。こうして年間3,500社～4,000社近くを訪問し、個々の企業のニーズを探り、解決策を提案し、信頼関係をつくりながら県内への立地を勧めています。最近2年間では、900社程度訪問して1社の確率で、誘致に成功しているといったところです。

ところで、企業誘致には「運」も大きく左右します。ちょっとしたタイミングの差が、結果を大きく変えることもあります。実際に

あったケースでは、何度も足を運び、相手先企業の社長にも視察いただいたものの、最終的に別の県に持っていかれ、悔しい思いをしましたが、その直後、より大型の企業誘致に繋がりました。もし、先の企業の進出が決まっていたら、結果はどうなったでしょう。わからないものです。

そろそろ佐世保市の取り組みに話を進めたいと思います。市では今年度から、小佐々町に『ウエストテクノ佐世保』という17ヘクタール規模の大型の工業団地を整備します。25年度中に分譲開始の予定ですが、出来上がりましたら県内随一の規模の団地になります。私どもでは、大きな雇用に繋がる、あるいは付加価値の高い技術を持つ企業の誘致を実現したいと考えています。巷間言われていますように、昨今の製造業を巡る経済環境には、大変厳しいものがあります。ただ、企業の設備投資動向を見ておきますと、生産財に関わる分野や、環境・エネルギー、医療・福祉などの今後の成長が見込まれる分野では、国内立地の可能性も十分にあり得ると考えています。とはいえ、佐賀県などとの厳しい地域間競争を勝ち抜き、立地を実現するためには、佐世保市のポテンシャルを最大限活かすことのできる分野に、ある程度絞り込むこと、機会を成果につなげるために、徹底的な誘致活動と企業ニーズに機動的かつ柔軟に対応することが大事だと考えています。

今後、県や産業振興財団とも連携を図りながら、少しでも早く成果を上げることができるよう、体制強化を図り、訪問活動を強化してまいりたいと考えています。

本日お集まりの会員企業の皆様におかれましても、どうかお知り合いの企業の皆様にお声をかけていただいたり、ご紹介いただくなど、お力添え賜りますようよろしくお願いいたします。

* 次回例会予告 *

卓話予定者

佐世保観光大使

諸岡なほ子様、野見山里美様

(今週の担当：中村 徳裕)

(カメラ担当：松本 由昭)

クラブ会報委員会

委員長 中村 徳裕
副委員長 有蘭 良太

委員 松本 由昭・大野 高広
久富 洋一・佐藤 丈治